

ツキノワグマの 出没に注意！

本年度は県内において、クマによる人身被害が昨年度を上回る件数で発生しています。

秋はキノコ狩りやハイキングなどで山に入る行楽シーズンとなるため、クマ被害に遭わないためにも、「クマは非常に危険である」ことを再認識し、一人ひとりが対策して、自分の身を守りましょう。

●問い合わせ…農林課(☎39-1254)



クマ被害に遭わないために



●クマの痕跡(足跡、フン、ケモノ道 など)がある場所には入らない



●クマの活動が活発になる早朝や夕方の時間帯の畑仕事や散歩は特に注意！時間の変更やヤブなど、クマとの遭遇リスクが高い場所は避ける。また、畑の見回りには車両を使う



鈴



蚊取り線香

●山林内に1人で行かないようにし、音(クマ鈴やラジオ など)や臭い(蚊取り線香 など)の出るものを身に付ける



●収穫しない果樹の早期回収や誘引木の伐採、生ゴミは決められた時間に出すようにして、クマの出没しない環境をつくる

クマと遭遇しないために

市のホームページで公開している、ツキノワグマなどの野生鳥獣の目撃情報を地図上で確認できる「獣マップ」や、目撃情報の配信をしているあいべあ「防災情報メール」と市のLINEを確認しましょう。

万が一、クマと出会ってしまったら、慌てず静かにゆっくりと後ずさりして、その場を離れましょう。



獣マップ



あいべあ



市LINE

ゼロカーボンシティ会津若松を みんなで実現！

温室効果ガスを減らすため、私たち一人ひとりにできることを考えてみましょう。

●問い合わせ…

環境共生課(☎23-4700)



暮らしもお財布も温まる！ 「衣・食・住」の工夫で始める冬支度

環境省では、暖房時の室温20℃(目安)で快適に過ごす「WARM BIZ(ウォームビズ)」を推奨しています。「衣・食・住」のひと工夫で、おうち時間を快適にしながら、光熱費と二酸化炭素(CO₂)を同時に減らしましょう。

【衣：「3つの首」を温める】

マフラーや手袋、レッグウォーマーなどを活用し、太い血管が通る「首・手首・足首」の3つの首を温めると、効率よく全身がポカポカになります。

【食：「鍋料理」で体の中から温かく】

冬が旬の根菜やしょうがなどを使った鍋料理は、体を内側から温め、湯気による加湿で体感温度が上がります。「地産地消」で地元の食材を選べば、輸送に係るCO₂を減らすことができ、冷蔵庫の余り物を活用すれば、食品ロスの削減につながります。

【住：「窓」の防寒で冷気をシャットアウト】

家全体の熱の約半分は窓から逃げてしまいます。カーテンを床に届く長さの厚手のものに替え、窓ガラスに断熱シートを貼るだけでも効果的です。

また、ファンヒーターは窓を背にして置くと、外からの冷気を遮りながら効率よく部屋全体を温められるため、灯油の節約になります。部屋の暖かい空気は天井にたまるので、サーキュレーターや扇風機で空気を循環させるのもおすすめです。

人口と世帯数

令和8年9月1日現在の現住人口

人口総数		107,663人(124人減)
内 訳	男	51,735人(52人減)
	女	55,928人(72人減)
世 帯 数		49,080世帯(42世帯減)
人口の動き (8月)	出 生	42人(男 23人・女 19人)
	死 亡	138人(男 65人・女 73人)
	転 入	163人(男 94人・女 69人)
	転 出	191人(男 104人・女 87人)

※福島県の推計人口より掲載。増減数は前月比

▶令和8年9月1日現在の外国人住民数(住基人口)…1,122人(男514人・女608人)

●問い合わせ…企画調整課(☎39-1215)

目次

2 ゼロカーボンシティ会津若松をみんなで実現！

3 ツキノワグマの出没に注意！

4 第74回会津まつり

6 【くらし情報拡大版】
・毎年11月は「女性に対する暴力をなくす運動期間」、「児童虐待防止推進月間」です
・道路除雪にご協力ください ほか

13 【いろいろ市政情報】
・令和7年度会計の決算を報告します ほか

18 【子育て情報ステーション】

20 【健康だより】

22 【みんなのページ】

24 【くらし情報あらかると】

30 【あれこれカレンダー】

31 【今月の病院情報】

編集に寄せて

▶会津まつりの組み写真を担当しました。当日は、参加者たちの掛け声や太鼓の音色がまち中に響き渡り、沿道の人も一体となって盛り上がる様子に、会津まつりならではの魅力を感じました▶日新館童子行列と鼓笛隊パレードは、あいにくの雨となりましたが、堂々と行進する参加者たちの姿が印象的でした。写真を通して、まつりの熱気や臨場感が伝わると嬉しいです。(渡部)